

戦争と萬葉集

第5号

日清・日露戦争と短歌表現 ——その社会的意義また「新派」の誕生について——	松澤俊二	1
日露戦争と軍人の風流 ——『風俗画報』『征露図会』特集号における「韜略の余事」をめぐって——	梅田径	18
大正・昭和期海軍における古典的武士道論の受容 ——安岡正篤の海軍大学校出講を一淵源として——	木下宏一	36
植民地朝鮮への「国文学」の移植と高木市之助	朴光賢	57
植民地朝鮮における高木市之助	小松靖彦	80
戦時下の言論統制と萬葉集	中西亮太	108
日本学術振興会『英訳萬葉集』（一九四〇）の〈和文草稿〉をめぐる考察	河路由佳	128
大西克禮論——『萬葉集の自然感情』をめぐって——	西澤駿介	149
堀辰雄と戦時下の『萬葉集』——なぜ『萬葉集』に魅せられたのか——	大石紗都子	175
戦時中の「熱帯季題」論再燃——台湾、ブラジル、南洋の俳句——	白石佳和	198
大日本帝国内・外における「日本」のイメージ ——ソフトパワー（soft power）としての『萬葉集』——	チトコ=ヂューブランティス マウゴジャタ・カロリナ	223
= 資料紹介 =		
「海ゆかば」と新作文楽	韓京子	235
戦争と萬葉集研究会活動報告	小松靖彦	247

